

子どもアシストセンターの「出前講座」について



子どもたちに直接呼びかけます

あしすと子ども出前講座

「子どもアシストセンターは安心して何でも相談できる場所であること」「秘密は守られること」を相談スタッフが紙の人形劇で語りかけ、身近さを感じてもらえるように紹介をしています。

市内の各児童会館やミニ児童会館のご協力のもと、毎年およそ25ヶ所で講座を実施し、約1200人の子どもたち（おもに小学校低学年から小学校中学年）が見に来てくれています。

大人向けの出前講座もあります

あしすと出前講座

家庭教育学級など、子どもに関わるさまざまな団体やグループを対象に、相談・救済スタッフが講師となり、子どもの悩みや課題について共に考え話し合います。

お気軽に事務局（211-2946）までお問い合わせください。費用は無料です。

〈テーマの例〉

- ①子どもの権利を守るってどんなこと？
- ②相談から見える「子どもたち」



大人向けの「相談カード」をご自由にお取りください！

平成29年3月から、ドラッグストア3社（アイン薬局、サッポロドラッグストア、ツルハドラッグ）やコンビニエンスストア（セブンイレブン、ファミリーマート）の市内一部の店舗で配架しています。

お買い物等でお立ち寄りの際には、ぜひお持ち帰りください♪



無料通信アプリ「LINE」による相談の試行について

子どもにとっての新たな相談方法の構築を目的に、無料通信アプリ「LINE」による相談を、9月18日（火）から10月12日（金）で市内の高校生対象に試行実施しました。約130人の子どもが登録し、そのうち約40人から友人関係について等、様々な相談が寄せられました。

